

# シネマプレイス・スペシャル

～つくること、生きること、あるがままのわたしたち～

今回のシネマプレイスでは、独学の天才画家の半生を描いた『放浪の画家ピロスマニ』と、独創的なアート作品を生み出し続け、世界的な注目を集める障害者施設“やまなみ工房”の日常を切り取った『地蔵とリビドー』を上映いたします。午後の回は映画上映後に、アール・ブリュットとは、武蔵野市での取り組み、吉祥寺美術館の紹介などに関する、トピックス・トークを開催いたします。

## 午前の回

『放浪の画家 ピロスマニ』

午前10時～11時30分

開場：午前9時30分 上映時間：85分



発売：アイ・ヴィー・シー

## 午後の回

『地蔵とリビドー』

+トピックス・トーク

午後2時30分～4時10分

開場：午後2時 上映時間：62分+トーク約30分



吉祥寺美術館学芸員による、トピックス・トーク付き

# 2022年10月16日(日)

会 場：武蔵野プレイス 4階フォーラム

申 込 み：10月3日(月) 午前9時30分より

電話または、プレイス1階カウンターにて受付

※当日はカウンター受付のみ ※午前と午後の回、両方へのお申し込みも可能です

定 員：各回 50 名 参加費：無料

対 象：武蔵野市内在住・在勤・在学の方(中学生以上)



## 午前の回

## 『放浪の画家 ピロスマニ』

発売:アイ・ヴィー・シー

[監督] ギオルギ・シェンゲラヤ  
[脚本] ギオルギ・シェンゲラヤ、エルロム・アフヴレディアニ  
[出演] アヴタンディル・ヴァラジ、ダヴィト・アバシゼ 他  
1969年 / グルジア(ジョージア) / 85分  
/ グルジア(ジョージア)語(日本語字幕)



グルジア(ジョージア)の名匠ギオルギ・シェンゲラヤ監督が、独学の天才画家、ニコ・ピロスマニの半生を描いた傑作。名も知れず、清冽に生きたピロスマニの魂を、憧れにも似た情熱で描くとともに、グルジア(ジョージア)の風土や民族の心を映像化した。

## 午後の回

## 『地蔵とリビドー』 +トピックス・トーク

[監督] 笠谷圭見  
[撮影・編集] 野田亮(apartment film)、  
TRUCK FILM DESIGN  
[出演] 小出由紀子、エドワード M. ゴメズ 他  
2018年 / 日本 / 62分  
/ 日本語・英語(日本語・英語字幕)



独創的なアート作品を生み出し続ける障害者施設「やまなみ工房」。アウトサイダーアートに造詣の深いジャーナリストや美術関係者へのインタビュー、障害を持つアーティスト自らが語る「精神状態と創作の関係性」など、彼らの切実な表現欲求の根源を探るドキュメンタリー。

映画上映後に、アール・ブリュットとは、武蔵野市での取り組み、吉祥寺美術館の紹介などに関する、トピックス・トークを開催いたします。

[講師] 吉祥寺美術館の学芸員 (映画上映後、30分程度を予定)

### 武蔵野市での取り組み「武蔵野アール・ブリュット」とは？

アール・ブリュットとは、「生(き)の芸術」と表され、既成の表現法にとらわれずに独自の方法と発想で制作された美術作品のことです。武蔵野アール・ブリュットは、実行委員会を中心に、市民協働によって作り上げるアート事業です。武蔵野市に関わる人たちが出品・参加することで、アートを通して、多様性を大切にする地域づくりを進めています。

### ご来場の際の注意事項

- ・会場の椅子は座面が硬めです。必要な方は座布団・クッションなどをお持ちください。
- ・座席により送風が強く当たる場所があります。必要な方は羽織るものなどをお持ちください。
- ・自転車で来館される方は、駐輪場が大変混み合う場合もありますので、時間に余裕をもってお越しください。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、少人数で行います。
- ・マスクの着用、手指の消毒、検温、参加者記録などにご協力ください。

※参加できるのは、申し込みされたご本人だけです。代理の方の参加はできません。

シネマプレイスでは、毎回上映作品の関連資料を会場内に展示しています。  
貸出もできますので、ぜひご覧ください。